

プログラム

第2日目 7月18日(木) 第1会場(5F 国際会議室)

教育講演7

9:00-10:00

座長：三村 俊英 埼玉医科大学リウマチ膠原病科

EL7 生物学的製剤による自己免疫・炎症制御の現状と展望

松本 功

筑波大学医学医療系 膠原病リウマチアレルギー内科学

共催：ヤンセンファーマ株式会社／田辺三菱製薬株式会社

シンポジウム7

10:10-12:10

医学領域におけるデータサイエンスの最前線

座長：高柳 広 東京大学大学院医学系研究科 免疫学

岡田 随象 東京大学大学院医学系研究科 遺伝情報学

S7-1 機械学習を用いた感染症の層別化と予測

川上 英良^{1,2,3}

¹千葉大学国際高等研究基幹, ²千葉大学大学院医学研究院 人工知能(AI)医学,

³理化学研究所 情報統合本部先端データサイエンスプロジェクト

S7-2 眼科学領域におけるデータサイエンス

秋山 雅人

九州大学大学院医学研究院 眼病態イメージング講座

S7-3 データ駆動的な患者層別化と創薬標的探索

夏目やよい^{1,2}

¹医薬基盤・健康・栄養研究所 AI健康・医薬研究センター, ²徳島大学先端酵素学研究所

S7-4 人工知能が創出する未来医療

清水 秀幸

東京医科歯科大学M&Dデータ科学センター

S7-5 シングルセルオミクスデータを活用したX染色体不活化からの逃避の定量

友藤 嘉彦^{1,2,3}, 枝廣 龍哉^{1,3}, 白井 雄也^{1,3}, 曾根原究人^{1,2,3}, 王 青波^{1,2,3}, 難波 真一^{1,2,3}, 山本 一彦³, 熊ノ郷 淳¹, 岡田 随象^{1,2,3}

¹東京大学大学院医学系研究科, ²大阪大学大学院医学系研究科, ³理化学研究所 生命医科学研究センター

教育講演 10

12:20-13:20

RAとUC診療におけるトファシチニブのエビデンス

座長：安岡 秀剛 藤田医科大学リウマチ・膠原病内科

EL10-1 関節リウマチ治療の進歩とJAK阻害薬への期待と課題

田中 榮一

東京女子医科大学医学部内科学講座 膠原病リウマチ内科学分野

EL10-2 UC診療に関するトファシチニブの最新エビデンス

江崎 幹宏

佐賀大学医学部内科学講座 消化器内科

共催：ファイザー株式会社

特別講演 2

13:30-14:20

座長：竹田 潔 大阪大学大学院医学系研究科 免疫制御学

SL2 オルガノイドによるヒト疾患生物学の理解

佐藤 俊朗

慶應義塾大学医学部 医化学教室

シンポジウム 10

14:30-16:30

臨床検体を用いた炎症・再生研究の最前線

座長：熊ノ郷 淳 大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学

馬場 健史 九州大学生体防御医学研究所 附属高深度オミクスサイエンスセンター
質量分析センター・メタボロミクス分野

S10-1 免疫難病患者検体の多層シングルセル解析から臨床像の多様性を理解する

西出 真之, 熊ノ郷 淳

大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学

S10-2 メタボロミクス分析による免疫制御分子の同定

山崎 晶

大阪大学微生物病研究所 /IFReC

S10-3 日本人関節リウマチ患者の滑膜炎の多様性と難治性病態に挑む

土屋 遥香

東京大学大学院医学系研究科 アレルギー・リウマチ学

S10-4 iPS細胞による神経疾患の治療研究

井上 治久^{1,2}

¹京都大学iPS細胞研究所, ²理化学研究所

S10-5 第二世代空間解析技術が明らかにするがん組織内遺伝子発現の多様性

鈴木 穰

東京大学大学院 新領域創成科学研究科

プログラム

第2日目 7月18日(木) 第2会場(4F 411・412)

教育講演8

9:00-10:00

座長：高柳 広 東京大学大学院医学系研究科 免疫学

EL8 炎症性腸疾患の病態を腸管免疫反応と腸管上皮再生の観点から紐解く

仲瀬 裕志

札幌医科大学医学部 消化器内科学講座

共催：ギリアド・サイエンス株式会社／エーザイ株式会社／EA ファーマ株式会社

シンポジウム8

10:10-12:10

組織再生・修復機構の最前線

座長：菅波 孝祥 名古屋大学環境医学研究所 分子代謝医学分野

久場 敬司 九州大学大学院医学研究院 薬理学分野

S8-1 骨格筋の再生と炎症収束をカップリングさせるメカニズム

上住 聡芳

九州大学生体防御医学研究所

S8-2 出生による代謝変動と心筋再生能

木村 航

理化学研究所 生命機能科学研究センター

S8-3 三次元組織形成技術の新展開

竹内 昌治^{1,2,3}¹東京大学大学院 情報理工学系研究科, ²東京大学生産技術研究所, ³神奈川県立産業技術総合研究所

S8-4 神経回路の再生を阻むメカニズムの探索

村松里衣子

国立精神・神経医療研究センター神経研究所

S8-5 マクロファージによる組織修復とその破綻による炎症慢性化機構

田中 都, 菅波 孝祥

名古屋大学環境医学研究所 分子代謝医学分野

教育講演 11

12:20-13:20

座長：秋穂 裕唯 北九州市立医療センター 消化器内科

EL11 クローン病の最新治療 ～炎症性腸疾患の病態に迫る～

荻野 治栄

九州大学大学院医学研究院 消化器代謝学講座

共催：アッヴィ合同会社

シンポジウム 11

14:30-16:30

代謝からみた老化と炎症研究の最前線

座長：柳田 素子 京都大学医学研究科 腎臓内科学

有田 誠 慶應義塾大学薬学部 代謝生理化学講座

S11-1 加齢変容のリビドームアトラス

有田 誠^{1,2,3,4}

¹慶應義塾大学薬学部 代謝生理化学講座, ²慶應義塾大学 WPI-Bio2Q,

³理化学研究所 生命医科学研究センターメタボローム研究チーム, ⁴横浜市立大学大学院 生命医科学研究科 代謝エピゲノム科学

S11-2 がん起因する全身の代謝・免疫変容を俯瞰する

河岡 慎平^{1,2}

¹東北大学加齢医学研究所, ²京都大学医生物学研究所

S11-3 老化と慢性炎症に伴う副腎皮質の変容とコルチゾール過剰の分子機構

馬越 洋宜

九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学

S11-4 炎症性微小環境、三次リンパ組織がひきおこす代謝変容

柳田 素子

京都大学医学研究科 腎臓内科学

S11-5 慢性低酸素による代謝変換を介した炎症制御機構

関根 弘樹

東北大学医学系研究科

プログラム

第2日目 7月18日(木) 第3会場(4F 413・414)

教育講演9

9:00-10:00

座長：熊ノ郷 淳 大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学

EL9 関節リウマチに対する JAK 阻害薬の最新のエビデンス

加藤 将

北海道大学病院 リウマチ・腎臓内科

共催：日本イーライリリー株式会社

シンポジウム9

10:10-12:10

分子標的療法と細胞療法の最前線

座長：田中 良哉 産業医科大学医学部 第1内科学講座

藤尾 圭志 東京大学大学院医学系研究科内科学専攻 アレルギー・リウマチ学

S9-1 自己免疫疾患における分子標的療法の新展開

田中 良哉

産業医科大学医学部 第1内科学講座

S9-2 神経変性疾患を対象とした分子標的療法の最前線

森本 悟^{1,2}, 岡野 栄之^{1,2}

¹慶應義塾大学再生医療リサーチセンター, ²東京都健康長寿医療センター研究所 神経変性疾患研究

S9-3 血液がんに対する新規 CAR-T細胞の開発

保仙 直毅

大阪大学大学院医学系研究科

S9-4 治療標的としての CXCL13 発現細胞傷害性 CD4 陽性 T 細胞

藤尾 圭志

東京大学大学院医学系研究科内科学専攻 アレルギー・リウマチ学

S9-5 アルツハイマー病における分子標的療法：抗アミロイドβ抗体薬を中心に

岩坪 威^{1,2}

¹東京大学大学院医学系研究科 神経病理学, ²国立精神・神経医療研究センター神経研究所

教育講演 12

12:20-13:20

座長：藤尾 圭志 東京大学大学院医学系研究科内科学専攻 アレルギー・リウマチ学

EL12 RAにおけるcertolizumab pegolのポテンシャル
- 構造特性を踏まえた治療選択を考える

村上 孝作

京都大学大学院医学研究科附属 がん免疫総合研究センター

共催：アステラス製薬株式会社／ユーシービージャパン株式会社

シンポジウム 12

14:30-16:30

脳機能障害(老化・損傷・変性)メカニズムの解明と改善法開発の最前線

座長：中島 欽一 九州大学大学院医学部研究院 基盤幹細胞学分野

七田 崇 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 神経炎症修復学分野

S12-1 ミクログリアによる脳梗塞後の機能回復

七田 崇

東京医科歯科大学 難治疾患研究所 神経炎症修復学分野

S12-2 神経再生能力を賦活化するためのストレス耐性メカニズム

桐生寿美子

名古屋大学大学院医学系研究科 機能組織学

S12-3 脈絡叢の加齢変容を基点とした脳機能制御メカニズムの解明と医療への展望

堅田 明子, 榊 佑介, 中島 欽一

九州大学医学研究院

S12-4 脳内炎症制御によるアルツハイマー病治療・予防法開発

富田 泰輔

東京大学大学院薬学系研究科

S12-5 iPS細胞を用いた神経再生

高橋 淳

京都大学iPS細胞研究所